

沖縄 IT 津梁パーク施設の共用スペースにおける 新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン

沖縄 IT 津梁パーク管理事務所
施設長 當山 哲也

このガイドラインは、沖縄県による新型コロナウイルス感染症拡大予防に関する措置が実施されていることを踏まえ、沖縄 IT 津梁パーク施設における持続的な感染防止対策を行うことを目的としたものです。

沖縄 IT 津梁パーク施設の利用者のみなさまにおかれましては、本ガイドラインの目的を踏まえ、沖縄 IT 津梁パーク施設の感染予防対策に御協力くださいますよう、お願いいたします。

1. 基本チェックリスト

- 従業員の就業前の体温測定
- 従業員の手指消毒の徹底
- 従業員のマスクの着用
- 入口及び施設内の手指消毒設備の設置
- 入館者に対するマスク着用お願いの周知

2. 基本的な感染拡大予防策

(1) 感染症防止のための入館者整理方法

① 密にならないための対策

- ・管理事務所受付に複数の来客が来られた場合、2m程度の間隔を空けて並ぶよう床にテープを貼り誘導する。
- ・エレベーターの定員人数は、最大5名までとする。

② 発熱等の症状のある方の入館制限

- ・発熱や咳、頭痛等の症状がある方については、原則として入館をお断りする。

③ その他

- ・各棟正面玄関入り口に手指消毒用アルコールを設置する。
- ・施設内ではマスク着用をお願いする。
- ・管理事務所は関係者以外入室不可。来客者との相談等は別室で行うこととする。

(2) 対人距離の確保

① 接触感染対策

- ・席は対面にならないよう配置を工夫し、隣同士の間隔も可能な限り空ける。
- ・会議を対面で行う場合はマスクを着用し、換気に留意する。

② 飛沫感染対策

- ・管理事務所受付で対面となる場合、透明ビニールカーテン等で間仕切りする。
- ・共用テーブルの座席は、可能な限り対角に配置する。

(3) 施設の換気

- ・入り口のドアや窓を開け、常時換気扇を回すなど、換気対策を十分にする。

(4) 施設・設備・物品等の消毒対策

- ・不特定多数の方が触れる場所は適宜消毒を行い、ドアノブ、スイッチ、共用テーブル・イス等の高頻度で接触する箇所は、特に注意して消毒を行う。
- ・施設全体への消毒は1日2回のペースで実施する。

(5) その他

- ・ハンドドライヤーの利用は止め、私物のハンカチ・タオルを使用する。
- ・感染予防対策の周知ポスターの設置を行う。

3. 独自の感染予防対策

- ・従業員の体温測定・体調管理・マスク着用・手指消毒を徹底する。
- ・感染が発生した際には迅速に関係者へ情報共有を行う。